

## 平成 28 年 2 月 12 日 久留米市美術振興基金へ 1,000 千円の寄附を行いました。

かねてよりご案内しておりました「ふるさと遺産定期預金」にかかる寄附金の贈呈式を久留米市役所にて行いました。



久留米市 檜原市長へ目録を手渡す農塚理事長



ふるさと遺産定期預金の寄附金について挨拶する農塚理事長  
右：檜原市長、中：農塚理事長、左：木元常勤理事

この寄附を行うことができましたのも、この「ふるさと遺産定期預金」の趣旨をご理解のうえ、ご預金をいただきましたお客様のご協力の賜物でございます。あらためて御礼申し上げます。

平成 28 年 2 月 13 日（土）西日本新聞朝刊に贈呈式のこと掲載されました。

# 美術館基金に100万円寄付

## 筑後信金

### 「地域文化高めて」



槽原利則市長（右）に目録を手渡す  
農塚勉理事長

筑後信用金庫（久留米市）は12日、石橋美術館の運営が10月から市に移行するのに備えた市美術振興基金に100万円を寄付した。

筑後信金を含む九州北部3県の13信金はそれぞれ、昨年7月の「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録を記念して「ふるさと遺産定期預金」を企画。うち

筑後信金は募集総額の0・03%以上に相当する額を美術振興基金に寄付するとし、昨年10月から3カ月間募集した。

美術振興基金は美術品購入のため昨年1月に市が設置。今回分を含め総額6億5226万円となった。

贈呈式で槽原利則市長に目録を手渡した農塚勉理事長は「久留米は偉大な画家を輩出してきた。文化の振興は地域の誇りであるし、経済活性化につながればいい」とあいさつした。

（中野剛史）